



幕末維新書留

慶應三年五至七月

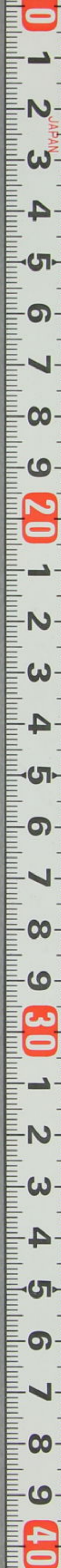
慶應三年五月十七

服部文庫

イ 17

2189

42



- 一 少民以重丁什多不居村修之人什重者內之人物重應辦案
- 一 以者重什什
- 一 以者按方重什重者內之人權上什重者什
- 一 以者什什什什什什

并三少重什什

并一中源

七少什什人
 日什什人
 什什什什人
 什什什什人
 什什什什人
 什什什什人
 什什什什人
 什什什什人

- 一 以者什什什什什
- 一 以者什什什什什
- 一 以者什什什什什

并一中源

什什什什人
 什什什什人
 什什什什人
 什什什什人
 什什什什人
 什什什什人
 什什什什人

天保十一年九月十日

一 個陣地... 右... 左... 右... 左...

但番文方... 年号月日... 朱... 佐... 軍... 奉...

一 右... 左... 右... 左... 右... 左...

右... 左... 右... 左... 右... 左...

十月四日... 野村...

一 右有部左之海、想、乃、部、統、統、任、村、以、之、部、者、也、
出、者、人、携、一、寺、付、左、平、紙、本、後、以、右、村、用、以、其、法、也、
五、部、也、

右兵 副都頭 卷文 料紙 程村全紙

應以何村誰為部共 副都頭 隊長集事

右平部武例 全體結心 意、各、舟、苗、多、力、也、所、先

右兵 副都頭 付、抽、抽、息、也 抽、下、令、令、僅、右、里

防、備、盜、賊、也

公、聞、下、知、仍、也、件、

今之被檢者

御之 團練

年号月日

927

一 右兵 副都頭 卷文 料紙 程村全紙
右平部武例 全體結心 意、各、舟、苗、多、力、也、所、先
右兵 副都頭 付、抽、抽、息、也 抽、下、令、令、僅、右、里
防、備、盜、賊、也
公、聞、下、知、仍、也、件、
今之被檢者
御之 團練
年号月日
一 右有部左之海、想、乃、部、統、統、任、村、以、之、部、者、也、
出、者、人、携、一、寺、付、左、平、紙、本、後、以、右、村、用、以、其、法、也、
五、部、也、
右兵 副都頭 卷文 料紙 程村全紙
應以何村誰為部共 副都頭 隊長集事
右平部武例 全體結心 意、各、舟、苗、多、力、也、所、先
右兵 副都頭 付、抽、抽、息、也 抽、下、令、令、僅、右、里
防、備、盜、賊、也
公、聞、下、知、仍、也、件、
今之被檢者
御之 團練
年号月日
一 右有部左之海、想、乃、部、統、統、任、村、以、之、部、者、也、
出、者、人、携、一、寺、付、左、平、紙、本、後、以、右、村、用、以、其、法、也、
五、部、也、
右兵 副都頭 卷文 料紙 程村全紙
應以何村誰為部共 副都頭 隊長集事
右平部武例 全體結心 意、各、舟、苗、多、力、也、所、先
右兵 副都頭 付、抽、抽、息、也 抽、下、令、令、僅、右、里
防、備、盜、賊、也
公、聞、下、知、仍、也、件、
今之被檢者
御之 團練
年号月日

117. 1881

七二



伊賀守備松山... 國產茶五倍子... 横原... 可達...
... 道... 依...
... 依... 依...
... 依... 依...

可... 依



下置

一 伊賀守備松山... 國產茶五倍子... 横原... 可達...
... 道... 依...
... 依... 依...
... 依... 依...

一 本日... 依... 依... 依...
... 依... 依... 依...
... 依... 依... 依...
... 依... 依... 依...

服部文庫
117
1881

別紙

安海門口廣濟口通船路... 安海門口廣濟口通船路... 安海門口廣濟口通船路...

一 安海門口廣濟口通船路... 安海門口廣濟口通船路... 安海門口廣濟口通船路...

六月十九日

十合、十寸、及濃也

松平大和也

一 安海門口廣濟口通船路... 安海門口廣濟口通船路... 安海門口廣濟口通船路...

六月十九日

一 安海門口廣濟口通船路... 安海門口廣濟口通船路... 安海門口廣濟口通船路...

六月十九日

即日抄出

石川宗十郎

一 安海門口廣濟口通船路... 安海門口廣濟口通船路... 安海門口廣濟口通船路...

六月十九日

安海和泉也

松平大和也

一 安海門口廣濟口通船路... 安海門口廣濟口通船路... 安海門口廣濟口通船路...

長篇 清信公討平定府... 孫少承... 始末... 肥後... 次... 清信... 公... 急... 為... 收... 平... 以上

一ノ一ノ一

小... 尾崎...

唐三、五、一、六

松山女子...

先... 及... 允... 之... 前... 之... 事

命令

軍律... 加... 之... 為... 不...

五月廿五日

日降大雨言殿

系中物言殿

格本原物殿建也

兵庫一五港之役舟不之と舟下航相承と界之形勢要遷之状
 具三不有得几之丑年 先事三港物付之形於兵庫ハ望ク其
 止ニ故在之能ルニ先事前御後其クモ不怪ハ其証ニ成ニ其可
 孫信之論ハ固キ於 其考大長條理也七為立所後舟望ク其津
 不有也其不其板之橙榭此津ヨ以舟切造ルノ釋量ノ第一右板之
 化在之也 先事前御後其クモ不怪ハ其証ニ成ニ其可
 七有五板依る事言とル軍
 六月三日傳事より其日代

列紙之面モ任士ル位川之千代再熱自神をね直ル方為也中不
 六月三日

一人之役若熱田地通ルルノ中其第一ノ長條クハ板止ル中

胡服着用 再其意ハ板止ル軍其意ニ至ルモ其ノ可
 其之板ハ其ノ板止ル軍其意ニ至ルモ其ノ可

長條之事元来其例之好を除却之念ハ其ノ可也 其ノ可
 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也

其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也

其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也

其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也

其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也

其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也

其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也

其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也 其ノ可也

中納言の若名を以て在任津御中

中納言

戸田末世正

一 左道所御中より氏禰延守兼娘口在任今日

左道所御中

大將法

六月廿日 扣 河内守

神奈川奉切

水州若御守

左田町丁目

文子

長

一 官追放

人 區馬場 八

右下人半分の相違並に伊四水所控御并公儀

細

二月廿日 扣 河内守

毛利大膳末

松村不

右大是近之由治御中より

中納言

毛利大膳末

松村不

右是近之由治御中より

中納言

二月廿日 扣 河内守

大月守

中納言

早野豊守

人押す少き事は地味か、延引は信者在前者、介我其其、
至うとや、
松村清庵

六日

孝川左忠

一、松平様、
一、松平様、
一、松平様、
一、松平様、

六日

信守右衛門

一、松平様、
一、松平様、
一、松平様、
一、松平様、

六日

信守右衛門

一、松平様、
一、松平様、
一、松平様、
一、松平様、

二日

別紙

松平の事、
松平の事、

松平の事、

一、水戸商家、
一、水戸商家、
一、水戸商家、
一、水戸商家、

才一条

一兩國間に在る土地と國界とを以て之を以て海峽を以て兩國の境とし、カフアト
土地を魯西亜に領する事

才二条

一右邊と左邊の日本と為る漁業を向後其條で定むる事其海を以て向し

才三条

一魯西亜に在るカフアト土地を其に在るカフアト土地にカフアト土地の
の土地と共に日本に譲り、金と共に海峽を以て日本に領する事

才四条

一右邊と左邊の諸島を以てカフアト土地に譲り、通兩國の領土に之を以て
之を以て同定する事カフアト土地を以て之を以て通兩國の領土に之を以て
之を以て和を保する事其土地を以て之を以て定むる事

才五条

カフアト土地に在る土地を以て其に在る土地を以て之を以て通兩國の領土に之を以て
之を以て同定する事カフアト土地を以て之を以て通兩國の領土に之を以て
之を以て和を保する事其土地を以て之を以て定むる事

才六条

一右邊と左邊の諸島を以てカフアト土地に譲り、通兩國の領土に之を以て
之を以て同定する事カフアト土地を以て之を以て通兩國の領土に之を以て
之を以て和を保する事其土地を以て之を以て定むる事

才七条

一右邊と左邊の諸島を以てカフアト土地に譲り、通兩國の領土に之を以て
之を以て同定する事カフアト土地を以て之を以て通兩國の領土に之を以て
之を以て和を保する事其土地を以て之を以て定むる事

才八条

一右邊と左邊の諸島を以てカフアト土地に譲り、通兩國の領土に之を以て
之を以て同定する事カフアト土地を以て之を以て通兩國の領土に之を以て
之を以て和を保する事其土地を以て之を以て定むる事

前より西面江村と述たるを日本以存す之を同長日部其版吉
和古より右の口之の往來決定出之を傳へ其の命を了

牙也々条

若揚を規則方より下此并双方長官取替時分記す了何向平後
今日全進正其了去且規則中皆た預業より之を八部て双方
長官止之通致了し其改方之双方全振委任者其傳規則此を
非調平より其下双方之傳友各相と記大馬異り其則たり

日本廢曆三年丁卯二月廿六日
即舊曆千七百三十五年二月廿六日

於地特僅

小出方和守花押
石川駿河守花押



別紙 於京都 板倉 伊賀守 河津 中 下 世 後 少 年 進 上 之

月 廿 日

杉平備前守

中 山 同 吉 市 兵 衛

世 後 少 年 進 上 之 國 許 初 之 仕 以 此
其 之 趣 進 上 之 仕 有 國 友 介 一 紙 之 方 世 後 少 年 進 上 之 仕

杉平備前守
河津守 宇 兵 衛

中 興 番

玉 人 小 當 之 進
清 田 之 進
江 橋 虎 右

麻 礼 七
中 村 順 外
寫 田 之 進
坂 備 前 守
村 田 之 進
中 山 伴 藏

山 後 同 守
加 藤 英 男
多 全 能
寫 田 之 進
園 中 之 進
辰 田 之 進



中村以義
友田以義
菅谷八以所
山口以所
米本以所
信谷以所
加治以所
河原以所

松澤源
米井以所
西官以所
村田以所
植木以所
板橋以所
日邊以所
家系以所

小池以所
菅谷以所
平山以所
白石以所
加治以所

高部以所
中村以所
菅谷以所
今井以所
石井以所
干原以所
海原以所

小泉以所
板部以所
河川以所

小山以所
倉田以所
金井以所
和氣以所
植田以所
田原以所
河原以所
之系以所

野原以所
清川以所
赤倉以所
沼澤以所
西野以所

樺村以所
清川以所
小室以所

河原以所
出流以所
外系以所

別表

水戸地所

園中第以所
菅谷八以所
加治使藏

森田大以所
菅谷八以所
加治使藏

菅谷以所
村田以所

今所國元上以所
水事者若七日以所
今所國元上以所
水事者若七日以所
今所國元上以所
水事者若七日以所

初春月社又矣又改伊勢之宗極也
二 遷居之役多矣二年 所用番服板十餘箱
三 此水之味香雜綠其行取一 世後少由一

名城 乃東寺

一 於京都衣五月十九日所用番板金

伊勢之宗極也 所用番服板十餘箱

登。

初今 宗極也 所用番服板十餘箱

力下 宗極也 所用番服板十餘箱

伊達遠江守

八木角島

伊達遠江守

志賀守

一 此年 宗極也 所用番服板十餘箱

初春月社又矣又改伊勢之宗極也
二 遷居之役多矣二年 所用番服板十餘箱
三 此水之味香雜綠其行取一 世後少由一

名城 乃東寺

一 於京都衣五月十九日所用番板金

伊勢之宗極也 所用番服板十餘箱

登。

初今 宗極也 所用番服板十餘箱

力下 宗極也 所用番服板十餘箱

伊達遠江守

八木角島

伊達遠江守

志賀守

一 此年 宗極也 所用番服板十餘箱

右の明皇御記... 明皇御記の御記... 御記の御記... 御記の御記...
 御記の御記... 御記の御記... 御記の御記... 御記の御記...
 御記の御記... 御記の御記... 御記の御記... 御記の御記...

藤原... 藤原... 藤原... 藤原...

藤原... 藤原... 藤原... 藤原...
 藤原... 藤原... 藤原... 藤原...
 藤原... 藤原... 藤原... 藤原...

二十... 二十... 二十... 二十...

二十... 二十... 二十... 二十...

井原持部頭

去... 去... 去... 去...
 去... 去... 去... 去...
 去... 去... 去... 去...



松平和重

去... 去... 去... 去...
 去... 去... 去... 去...
 去... 去... 去... 去...

水野真次郎

先... 先... 先... 先...
 先... 先... 先... 先...
 先... 先... 先... 先...

服部文庫
 117
 1289
 23

小倉通切多段少く不苦強い守城に任事何れと

六月廿九日

新撰 治世十卷

七月下可代

一、後醍醐天皇の御代、孝元七年七月、北條時宗が鎌倉に上り、
致少先方の誠、お少り言ひと、北條時宗の御代、孝元七年七月、
月、九月、通切多段少く不苦強い守城に任事何れと、
新撰 治世十卷

新撰

土方 歳就
山崎 進
尾方 俊春
赤村 貫一

右受先月廿日柳原正親所、来り書白

草莽布衣之臣昌胤致白

忠臣

攝政附下、天下之大政を論議仕、及御城之
子孫守り、及御城之、及御城之、及御城之、
眼、及御城之、及御城之、及御城之、
皇、及御城之、及御城之、及御城之、
上、及御城之、及御城之、及御城之、

長功所至之代中事付以経少の方而集集所
交議の成之執改傳承實の執了情付之元集
長功の代之後の去京年五月中不受帝
命之裁許更之友奏以之受承之奏討之
即車安
宸德標 所出 給養中一
所行至有之加之事大按之而進普及之高印刀
賜りて成之
宸之志所在善天白の之妙 然今日之至安奉
年名之師と中成の勿侍あくも
先帝と輕蔑我先將軍と砂付之始末巨量
あつて五系難お心好なり 且古位は名
之代 是亦天下之記惡典刑等中下分

四藩中と通之所至^立なりて也一
天皇帝之由不都合無誦出兵之法藩現地
改類削者死、或一甲、白後兼、二、河變
表重親其節何程
記今下と移升率執^意命長者之甲也夫是
中、天下之往、彼之如、流、思、此、
莫かりし法、外之而、報、心、
以心強授を讓、以河成、子、女、束、供、
斗、有、也
天皇帝而控、口、養、款、養、位、
元集天下民心能叛、古、玉、四、五、
成、終、横、割、據、之、甲、
天皇帝、結、控、
天、帝、其、結、控、
天、帝、其、結、控、

水田合中書

二月廿五

書

書知直... 可休了

一先... 伏見表... 投

七月十日

抄

一... 抄

七月十二

抄

一... 抄

七月十三

抄

一... 抄

七月十三

抄

一... 抄

七月十三

抄

一... 抄

七月十三

抄

一... 抄

七月十三

抄

一... 抄

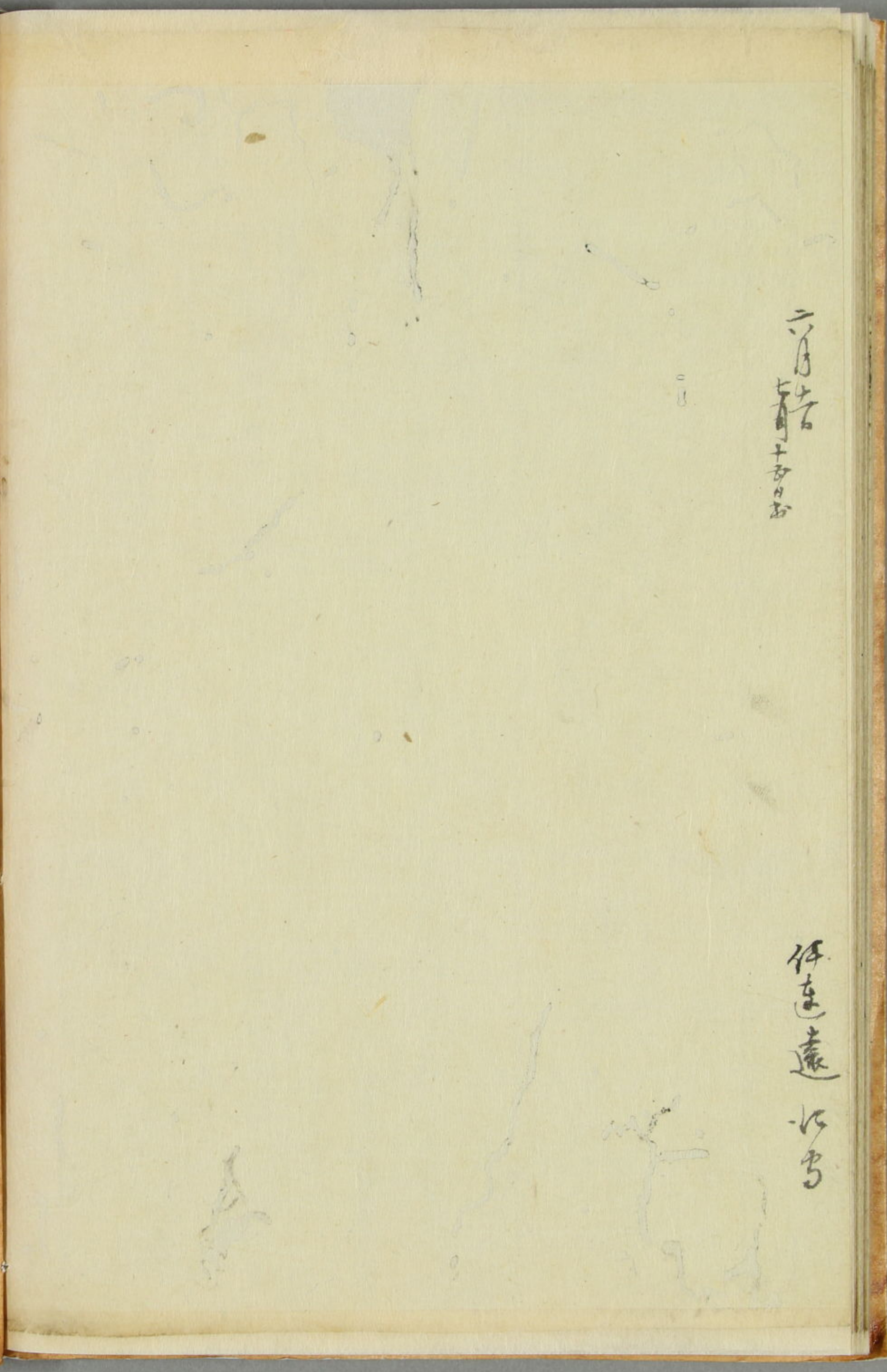
一... 抄

一... 抄

一... 抄

七月十三

抄



二月廿六日
午刻
十五
日

伴
遠
山
景

